

第4次「大田市子ども読書活動推進計画（案）」に関する パブリックコメントの結果について

大田市教育委員会社会教育課文化・図書館係

第4次大田市子ども読書活動推進計画（案）について、ご意見を募集しましたところ、下記のとおりご意見をいただきました。つきましては、お寄せいただいたご意見と、これに対する市の考え方、対応につきまして取りまとめをいたしましたので報告いたします。

今回、ご意見をいただきました皆様に厚くお礼申し上げます。

■意見募集期間 令和8年1月16日（金）から令和8年2月4日（水）まで

■意見提出人数及び件数 1人、3件

ご意見の趣旨	市の考え方・対応
・学校司書は各学校に1人常時配置をして欲しい。掛け持ちでは、子どもと接する時間がないのでは。	・学校司書の兼務配置については、市内の学校間・校種間の連携をより緊密にし、それぞれの学校の良い点を取り入れながら、学校図書館活用教育や読書活動の更なる推進を図ることを目的としています。 そのため、現在の体制を基本として配置することとしておりますが、小中学校の再編統合も踏まえながら、適切な配置に努めてまいります。
・温泉津図書館がなくなり残念。子どもも高齢者も近くにあると気軽に行けて借りられる。	・市立図書館から遠い地域の読書支援として、各まちづくりセンターへの配本事業を実施しています。その他、温泉津地区では、イベントに合わせた出張図書館を実施いたします。
・図書館職員は正規職員として雇用し、市の文化活動に努力して欲しい。中央図書館も仁摩図書館も行事や平和の取組など、かなり積極的に努力していて感謝している。	・各種イベントや企画展示等を実施するなど、文化活動の充実に努めておりますので、現状へのご理解をお願いいたします。